

第12回日本医学英語教育学会総会 第1日（7月18日）プログラム

第1会場 (N301)		第2会場 (S302)	
10			
11		1045 評議員会	1115
1130	開会挨拶		
1200	【基調講演】 医学英語教育の必要性と必須の教育内容 座長：西澤 茂（産業医科大学） 演者：植村研一（浜松医科大学名誉教授、日本医学英語教育学会名誉理事長、松戸市病院事業総長）		
1300		1300 一般演題1《医学英語教育/Writing》 座長：一杉正仁（獨協医科大学） 1. Helping Japanese Medical Researchers Reduce Errors in Writing Research Papers in English by Introducing a Self-Improvement Support System 三木昭三（東京医科歯科大学） 2. 大学生のためのジャンル・アプローチの医学英語論文の書き方 (A genre-based approach to medical journal paper writing and oral presentations for graduate students) 馬場幸子（大阪大学）	1340
1400	ワークショップ1《医学論文の書き方》 How to write like a native English-speaking expert in a specific field of medicine, ... but better -The best manuals, databases and the amazingly overlooked features of average computers- Raoul Breugelmans, Takayuki Oshimi,* Eric Hajime Jego,* Jason Khoh,* J. Patrick Barron (東京医科大学国際医学情報センター、日本大学医学部医学企画・推進室)	1350 一般演題2《看護英語教育》 座長：玉巻欣子（近大姫路大学看護学部） 1. 看護師が感じている英語の必要性 岡田敦子（東邦大学医学部看護学科） 2. クリエイカルシンキング育成を目指して 看護学生のための英語教材研究 鈴木光代（愛媛県立医療技術大学看護学科） 3. 英語と専門科目の学習をデジタル・ストーリーで結ぶ 木村みどり（東京女子医科大学）	1450
1500		1500 一般演題3《看護・コメディカル英語教育》 座長：平野美津子（聖隸クリストファー大学） 1. 看護学生向け「院内通訳入門」科目内容の検討 鈴木美保（済生会横浜市東部病院） 2. 授業実践報告：医療問題解決のためのシミュレーション授業とフィールドワーク 幸重美津子（大阪大学医学系研究科） 3. 一般英語から医療英語へのブリッジ コメディカル向け医療英語のテキストの分析と指導上の工夫 服部しのぶ（藤田保健衛生大学短期大学）	1600
1600		1610 一般演題4《医学英語教育》 座長：西村月満（北里大学） 1. 医科大学における英語コミュニケーション能力向上セミナーの試み 石川和信（福島県立医科大学） 2. Carpe Diem: "Seize the Day" When a Travel Opportunity Arises Kenneth Nollet（福島県立医科大学附属病院），他 3. 医学英語検定試験における主観的評価の重要性 パイロット試験アンケート調査の解析 医学英語検定試験 解析・評価委員会	1710
17	1715 議事総会	1710 懇親会のご案内 懇親会は、18日19:00～20:30に福島ビューホテルにて開催いたします。 参加費は5,000円です。また参加者の移動用に医科大学からホテルまでバスを運行いたしますので、ぜひご利用ください。	1800
18	第5回植村研一賞 授賞式		

第12回日本医学英語教育学会総会

第2日目（7月19日）プログラム

第1会場（N301）		第2会場（S302）	
10		1000	
11	1130 【会長講演】 <i>On the First-Person Psychological Sentence in Pain Expressions</i> 座長：菱田治子（聖路加看護大学） 演者：亀田政則（福島県立医科大学総合科学教育研究センター）	1120	一般演題5《医学英語教育》 座長：吉岡俊正（東京女子医科大学） 1. Bodies of Medical English Thomas Hardy（慶應義塾大学），他 2. Best-selling lies: Examining Fujiwara Masahiko's "Dignity of a Nation" for bad ideas about English-language teaching in Japan Christopher Holmes（東京大学医学部） 3. Fair Assessment in Large English for Medical Purposes Classes: Implementing Peer Evaluation 倉本クリスティー（九州大学医学部） 4. Building on the "I Am Your Doctor" Project Peer Evaluation 野田小枝子（東京女子医科大学），他
12		1200	一般演題6《医学英語教材開発》 座長：内藤 永（旭川医科大学） 1. Because We Care: Concept of a new medical English textbook from an English educator 井上真紀（藤田保健衛生大学） 2. Because We Care: Concept of a new medical English textbook from an allied healthcare professional's educator 伊原 正（鈴鹿医療科学大学）
13	1230 【特別招待講演】 医学英語と研究生活35年 座長：亀田政則（福島県立医科大学総合科学教育研究センター） 演者：安保 徹（新潟大学大学院医歯学総合研究科 国際感染医学講座 教授）	1230	
14	1345 【シンポジウム】医師・看護師の米国留学 座長：大石 実（日本大学医学部内科学系神経内科学分野） 1. 医師の臨床留学 ニューヨークのERで考えたこと 加藤陽一（Beth Israel Medical Center） 2. 卒後1年目より行った米国家庭医療研修， その成果と今後の課題 李 相一（茅ヶ崎徳洲会病院） 3. 脳神経外科医教育についての日米の違い メイヨークリニックでのクリニカルフェローシップで感じたこと 遠藤俊毅（仙台医療センター） 4. 研究を目的とした医師の留学 アイオワで学んだこと 原 元彦（帝京大学医学部） 5. 看護師の留学方法 大石 実（日本大学医学部内科学系神経内科学分野）	1345	ワークショップ2《医療英会話》 Using 'emp-tmu.net' videos to teach medical English conversation Eric Hajime Jego (日本大学医学部医学企画・推進室)
15		1545	
16	1600 開会挨拶		